

のり子の
読者ニュース

2014年2月9日 第117号

——奥村のり子生活相談所——

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11

☎ & F A X 073-427-7121



党議員団の予算要求に対する
仁坂知事の見解を紹介します

前号の2014年度重要10項目の予算要求に対する、仁坂知事の見解を順次ご紹介いたします。今回は防災についてです。

社会福祉施設などの高台移転を支援する制度の創設と河川の洪水ハザードマップを超過洪水にも対応できるものにすることを求めたことに対し、知事の見解は「今のところ福祉施設は国制度にのるが、本当に危ないものは住宅ものせるように言っている。高台移転のための国の集団移転促進は被災



予算編成で当局から説明を受ける党議員団（向う側）

道路問題は？

そうな時は、あらかじめ安全な所に逃げておくことが大事だ」

書記局長に就任、山下芳生さん
参院本会議で迫力の代表質問

昨年の参院選で和歌山県も活動地域で当ニユースに何度か登場した山下よしき参院議員は、1月の党大会で党書記局長に選出されました。

書記局長になって初の代表質問は1月30日の参院本会議でした（写真）。透き通る凛とした声で迫力の演説でした。安倍首相の「海外で戦争する国」めざし、歴代政権が否定してきた集団的自衛権行使に踏み切るため憲法解釈を変更することを厳しく糾弾。またブラック企業規制、「アベノミクス」による格差拡大、雇用、震災復興などで政治の根本的転換を求めました。

安倍首相は、原稿の棒読みでまともに答えず「逃げ」をうつつ答弁でした。衆参の代表質問で暴走政権と対決し対案を示したのは共産党だけで、他の野党は政権にすり寄る姿が目立ちました。（山下書記局長の質問は共産党中央委員会のホームページのムービーから視聴できます）。



質問する山下書記局長
奥は安倍首相

のり子の週間日誌（主なもの）

- 2月 7日 市駅前宣伝 紀北支援学校視察
- 8日 党内会議 原発抗議行動
- 9日 河西後援会宣伝行動
- 10日 後期高齢者広域連合会議傍聴、選挙対策会議
- 11日 2・11和歌山市集会
- 12日 地域訪問
- 13日 無料生活相談日



年金削減不服審査請求

地の現状とは差があるが、これをもっと使えるようにして使った方がいい。超過洪水についてはどう定義するかが難しい。基準をつくらせてほどこころで線を引きかざるを得ない。強烈な洪水が来

Relay talk

全日本年金者組合が取り組んでいる年金2,5%削減阻止不服審査請求書提出運動について、1月14日、「年金引き下げに反対する紀伊・有功・楠見の三中学校区年金生活者の会」主催の「つどい」が開かれ、その後、1月27日に善明寺の生活相談所でも楠見東支部主催で学習会を開きました。お誘いをする皆さん「そうよ！減らされて、これで後期高齢者医療の保険料や介護保険料天引きされたら無くなってしまふ！」と不満の声が続出でした。当日何人来てくれるかと心配でしたが、18人も集まってくたさり、台所にも参加者が。「仕事で参加できないから」と記入済み

党市議会議員
南畑 幸代



目標を大きく超える人数で審査請求を提出

の不服審査請求書を持って来られる方や、預けていた申請書を回収にいくと「いつ来てくれるかと待っていたで」という方など、今までにない強い反応と手応えを感じました。一週間ほどの取り組みでしたが提出数は40名でした。31日の和歌山東年金事務所への提出集会では和歌山市は目標の500名を大きく超え807名、県全体も2000人を超え2447名との報告のあと「組合員以外の多くの方々が学習会に参加され、大きな財産を作った。」等の報告がありました。今後も益々意気高く取り組もうと元気が出てくる集会でした。



不服審査請求デモ・アピール行進

Relay talk

リレートーク

Relay talk